

令和6年12月5日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第48週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

**【問合せ先】**

大阪府医師会・地域医療1課  
TEL 06-6763-7012

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

## 2024年 第48週（11月25日～12月1日）

### 今週のコメント

～インフルエンザ～ 咳エチケット、手洗い、マスクの着用、ワクチン接種が重要

#### 定点把握感染症

##### 「インフルエンザ 全ブロックで増加」

第48週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は1,819例であり、前週比11.1%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、手足口病、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、RSウイルス感染症、流行性角結膜炎の順で、定点あたり報告数はそれぞれ4.29、1.74、1.58、0.62、0.37である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比20%増の845例で、中河内5.95、南河内4.88、豊能4.83、泉州4.71、堺市4.68であった。

手足口病は15%減の342例で、大阪市南部2.50、大阪市北部2.29、堺市2.16である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は21%増の311例で、北河内2.40、大阪市南部1.94、堺市1.84であった。

RSウイルス感染症は18%増の122例で、南河内1.25、北河内1.12、大阪市北部1.07である。

流行性角結膜炎は21%減の19例で、三島1.25、北河内0.83、堺市0.80であった。

インフルエンザは127%増の1,503例で、定点あたり報告数は4.91である。南河内9.00、大阪市北部7.05、大阪市西部6.33、北河内4.93、泉州4.76である。全11ブロックで増加していた。年齢別では20歳以上が27%と最も多く、次いで10歳から14歳になっている。大阪府では11月にAH1pdmとAH3が検出されていた。

新型コロナウイルス感染症は41%増の447例で、定点あたり報告数は1.46である。堺市2.48、大阪市南部1.93、北河内1.85、泉州1.65、南河内1.63であった。70歳以上の割合は前週より増加している。

基幹定点把握疾患のマイコプラズマ肺炎は50例と前週より13例減であるが、定点あたり報告数は2.78と例年より多い状況が続いている。

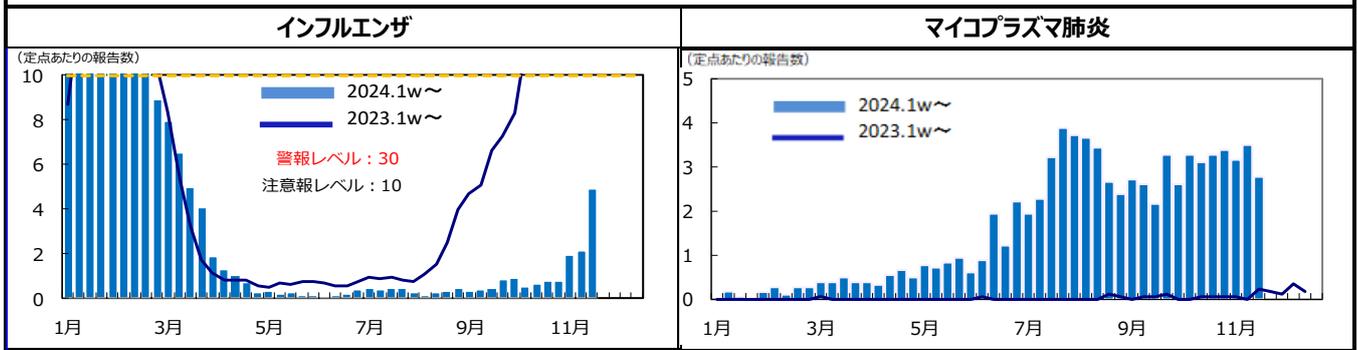


表1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2024年 第48週11月25日～12月1日）

第48週の順位	第47週の順位	感染症	2024年 第48週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2023年 第48週の 定点あたり 報告数	2024年第48週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	4.29	20%増	5.20	1歳_13%
2	2	手足口病	1.74	15%減	0.52	4歳_19%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.58	21%増	4.69	4歳_15%
4	4	RSウイルス感染症	0.62	18%増	0.11	1歳_33%
5	5	流行性角結膜炎	0.37	21%減	0.50	20歳以上_63%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	4.91	127%増	17.54	20歳以上_27%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	1.46	41%増	1.82	70-79歳、80歳以上 _17%

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について\(大阪府\)』の情報をご覧ください。](#)

[詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症\(大阪府感染症情報センター\)』の情報をご覧ください。](#)

# 第48週のコメント

～麻しん～ ワクチンで予防可能な感染症です

全数把握感染症																			
麻しん																			
<p>麻しん（はしか）は麻しんウイルスによって引き起こされる発熱を伴う発しん性疾患で、感染すると高熱と結膜炎などの症状と、全身性の発しんが出現する。潜伏期間は1-2週間である。強い感染力（一人の患者が12～18人に感染伝播）のため、麻しん発生時には早期の診断と感染拡大に対する措置が重要となる。2015年3月、日本は麻しん排除国に認定されている。しかし、現在でもアジア、アフリカやヨーロッパ諸国で麻しんが流行している。症状（発熱、せき、鼻水、眼球結膜の充血、発しん等）があり、1）1か月以内に麻しん患者と接触していた場合、2）麻しん流行国（主にアジア及びアフリカ諸国）に最近の旅行歴がある場合、麻しんを疑い、感染拡大を防止するため、医療機関を早期に受診する。受診に際し、医療機関に事前連絡し、麻しん疑いを伝え、指示に従うことが重要である。麻しんはワクチン（1歳以上で2回）で予防可能な感染症であり、接種の徹底が予防や感染拡大の防止に重要である。</p> <p><a href="#">麻しんとは（国立感染症研究所）</a>  <a href="#">麻しん情報（大阪府感染症情報センター）</a></p>	<div style="text-align: center;"> <h3>年別累計報告数</h3> <p>2024年は大阪府第48週時点 全国第47週時点</p> <table border="1" style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <caption>年別累計報告数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>大阪府累計</th> <th>全国累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2020</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2021</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2022</td> <td>1</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>2023</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>2024</td> <td>10</td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年	大阪府累計	全国累計	2020	1	10	2021	1	10	2022	1	10	2023	5	30	2024	10	40
年	大阪府累計	全国累計																	
2020	1	10																	
2021	1	10																	
2022	1	10																	
2023	5	30																	
2024	10	40																	

**表 2. 大阪府全数報告数（2024年 第48週11月25日～12月1日）**

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります（報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。）

疾患名 ( )内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3		2				1		215
4類感染症	デング熱	1						1		21
	レジオネラ症（肺炎型）	4		1		2			1	107
5類感染症	アメーバ赤痢	1							1	36
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1			1					99
	後天性免疫不全症候群	1							1	85
	侵襲性肺炎球菌感染症	2			1				1	220
	梅毒	19	1	1	2	1		1	13	1,781
	破傷風	2					1		1	4
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1							1	15
	百日咳	16			4		1		5	6
麻しん	1				1					10
結核 (2024年10月分)	<b>結核 新登録患者数：77名</b> (内 肺・喀痰塗抹陽性 36名) (府内累積報告数 873名、内 肺・喀痰塗抹陽性 328名)									

(2024年12月3日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2024年12月3日

(ブロック別)

(年齢別)

第48週 2024年11月25日～2024年12月1日

ブロック名 定点数 疾病名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部		
	小児科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	197
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18	
インフルエンザ	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306	
小児科 定点 把握 疾患	RSウイルス感染症	4	5	28	12	20	9	15	15	3	5	6	122
	咽頭結膜熱	2	2	10	10	11	5	7	6	0	9	7	69
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	11	60	31	27	35	35	22	12	20	35	311
	感染性胃腸炎	111	72	105	113	78	89	99	42	43	15	78	845
	水痘	4	0	7	7	1	9	4	0	0	1	2	35
	手足口病	42	21	53	33	17	41	40	32	13	5	45	342
	伝染性紅斑	2	1	11	2	3	0	1	1	0	2	0	23
	突発性発しん	3	0	7	4	5	5	0	3	1	5	4	37
	ヘルパンギーナ	1	1	2	0	1	1	0	1	0	0	0	7
	流行性耳下腺炎	1	2	1	1	0	1	2	0	0	0	1	9
把握 科 定点 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	流行性角結膜炎	1	5	5	0	0	4	3	1	0	0	0	19
合計	194	120	289	213	163	199	206	123	72	62	178	1819	
基幹 定点 把握 疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0				0	
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0	0				1	
	マイコプラズマ肺炎	5	7	8	1	2	13	2	12				50
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0				0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	1	0				1
イ定	インフルエンザ	152	95	202	120	216	104	162	141	95	89	127	1503

年齢 区分 疾病名	6	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	15	20	合計
	ヶ月未 満	ヶ月未 満	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳	歳か ら 14 歳	歳か ら 19 歳	歳 以上	
R	10	20	40	17	12	6	1	0	1	1	0	9	2	3	122
咽	0	1	26	10	9	2	7	6	2	0	0	4	0	2	69
A	0	3	5	10	26	46	30	36	38	30	25	42	8	12	311
感	8	55	110	94	89	81	81	71	39	32	41	81	17	46	845
水	0	0	0	1	1	1	3	6	3	3	4	10	1	2	35
手	3	10	57	55	37	65	45	29	12	12	8	9	0	0	342
伝	0	0	0	1	3	4	4	2	4	1	3	1	0	0	23
突	1	11	20	4	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	37
へ	0	0	1	0	1	1	3	0	0	0	0	0	0	1	7
流	0	0	0	1	1	2	1	2	0	1	0	1	0	0	9
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流	0	0	2	0	0	1	1	0	0	2	0	0	1	12	19
合計	22	100	261	193	179	210	176	152	99	82	81	157	29	78	1819
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
マ	1	1	1	2	4	1	2	3	5	1	1	11	7	10	50
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ロ	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
イ	7	23	50	43	57	79	102	84	104	91	64	287	112	400	1503

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2024年12月3日

(ブロック別)

第48週 2024年11月25日～2024年12月1日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	23	17	25	19	16	19	21	14	10	15	18	86	57	19	11	8	8	8	197	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4			8	4	2	1	2	0	1	18		
	インフルエンザ	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	137	84	29	17	13	13	13	306	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	△ 4	▲ 5	△ 28	▽ 12	△ 20	△ 9	△ 15	15	▽ 3	5	△ 6	△ 51	29	△ 9	9	3	△ 2	△ 14	△ 122	4
	咽頭結膜熱	2	2	▲ 10	▽ 10	△ 11	△ 5	△ 7	△ 6	▽ 0	△ 9	7	△ 23	△ 22	△ 5	△ 4	0	△ 2	▲ 4	△ 69	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	23	▽ 11	△ 60	△ 31	△ 27	35	△ 35	△ 22	12	20	35	△ 102	89	35	18	△ 2	8	22	311	3
	感染性胃腸炎	△ 111	△ 72	△ 105	△ 113	78	89	△ 99	▽ 42	43	△ 15	78	△ 302	178	89	△ 44	28	58	43	845	1
	水痘	▽ 4	▼ 0	▲ 7	△ 7	▽ 1	△ 9	△ 4	▽ 0	0	▽ 1	△ 2	9	▽ 3	△ 9	▽ 2	0	▽ 3	1	35	
	手足口病	△ 42	▽ 21	▼ 53	▼ 33	▽ 17	41	40	▼ 32	△ 13	▼ 5	45	▽ 103	95	41	21	11	△ 23	▼ 14	342	2
	伝染性紅斑	△ 2	1	▲ 11	△ 2	△ 3	0	△ 1	1	0	△ 2	0	△ 12	△ 3	0	△ 1	1	△ 2	3	△ 23	
	突発性発しん	▽ 3	▽ 0	△ 7	▼ 4	5	△ 5	▽ 0	▼ 3	1	△ 5	▲ 4	▽ 8	△ 13	△ 5	▽ 4	▽ 0	▽ 3	▽ 3	37	
	ヘルパンギーナ	△ 1	△ 1	△ 2	▽ 0	▽ 1	△ 1	0	▽ 1	0	0	0	2	▽ 1	△ 1	0	0	0	△ 2	7	
	流行性耳下腺炎	1	△ 2	▽ 1	1	0	△ 1	△ 2	▽ 0	▽ 0	0	△ 1	△ 4	▽ 1	△ 1	1	△ 1	△ 1	▽ 0	△ 9	
	把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	0	▽ 0	0	0	▽ 0	0	0	0	▽ 0	0	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 0
流行性角結膜炎		△ 1	△ 5	▽ 5	▽ 0	▼ 0	▽ 4	△ 3	1	0	▽ 0	▽ 0	△ 9	▽ 1	▽ 4	▽ 0	0	△ 1	0	19	
合計		△ 194	120	289	213	163	△ 199	△ 206	123	72	62	178	△ 625	435	△ 199	104	46	△ 103	106	1819	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	▽ 0	0	0	0	0			0	▽ 0	0	▽ 0	0	0	0	0	▽ 0	
	無菌性髄膜炎	△ 1	0	0	0	0	0	0	0			△ 1	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	マイコプラズマ肺炎	△ 5	△ 7	△ 8	▽ 1	▼ 2	▽ 13	▽ 2	12			▽ 7	▼ 12	▽ 13	▽ 1	△ 7	0	△ 8	▽ 50		
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	△ 1	0			△ 1	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	
イ定	インフルエンザ	△ 152	△ 95	△ 202	▲ 120	▲ 216	△ 104	▲ 162	▲ 141	△ 95	△ 89	△ 127	△ 566	▲ 452	△ 104	▲ 79	▲ 54	△ 54	△ 64	△ 1503	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2024年47週(11月18日～11月24日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	217
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。)	0
中東呼吸器症候群 (病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。)	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	52
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	10
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	1
エムボックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサヌル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。)	1
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	1
つつが虫病	17
デング熱	6
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	6
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ボツリヌス症	0
マラリア	0
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	45
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	8
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	4
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	33
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を)	10
クリプトスポリジウム症	0
クロイツフェルト・ヤコブ病	3
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	24
後天性免疫不全症候群	13
ジアルジア症	0
侵襲性インフルエンザ菌感染症	5
侵襲性髄膜炎菌感染症	1
侵襲性肺炎球菌感染症	45
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	5
先天性風しん症候群	0
梅毒	189
播種性クリプトコックス症	3
破傷風	0
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	0
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1
百日咳	127
風しん	0
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	11678	2.36
COVID-19	8948	1.81
R Sウイルス感染症	734	0.23
咽頭結膜熱	883	0.28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	6401	2.04
感染性胃腸炎	9668	3.08
水痘	724	0.23
手足口病	10567	3.37
伝染性紅斑	1612	0.51
突発性発しん	756	0.24
ヘルパンギーナ	239	0.08
流行性耳下腺炎	83	0.03
急性出血性結膜炎	15	0.02
流行性角結膜炎	367	0.53
細菌性髄膜炎	11	0.02
無菌性髄膜炎	13	0.03
マイコプラズマ肺炎	1233	2.57
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	-	-
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	6	0.01

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4938
小児科	3138
眼科	697
基幹病院	480

10月(月報)	性感染症・基幹定点	報告数	定点当り
性器クラミジア感染症		2678	2.74
性器ヘルペスウイルス感染症		879	0.90
尖圭コンジローマ		569	0.58
淋菌感染症		730	0.75
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症		1326	2.77
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症		66	0.14
薬剤耐性緑膿菌感染症		6	0.01

定点数	
STD	979
基幹病院	479

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2024年12月3日

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第48週 2024年11月25日～2024年12月1日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	37	27	41	30	24	29	34	20	15	22	27	306
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	24	20	76	28	39	72	56	31	14	35	52	447
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	0.65	0.74	1.85	0.93	1.63	2.48	1.65	1.55	0.93	1.59	1.93	1.46
47週	0.76	0.85	1.02	0.80	1.38	1.52	1.03	1.20	0.93	0.95	1.04	1.03
46週	1.00	0.63	1.20	0.47	1.08	1.55	1.76	0.65	1.27	1.59	1.19	1.13
45週	0.95	0.22	0.85	0.37	0.92	0.86	0.91	0.80	0.53	1.50	0.85	0.80
44週	0.70	0.56	0.80	0.67	1.25	1.14	1.24	1.05	0.67	0.77	0.37	0.84
43週	1.30	0.59	1.27	0.73	0.92	1.34	1.32	0.85	0.53	1.36	0.70	1.04

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	16	32	23	42	40	32	29	56	29	74	74	447
	4%	7%	5%	9%	9%	7%	6%	13%	6%	17%	17%	